

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	藤井 基之（自民）	島田 三郎（自民）	鉢呂 吉雄（民進）
理事	猪口 邦子（自民）	中川 雅治（自民）	藤田 幸久（民進）
理事	山田 宏（自民）	長谷川 岳（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	石橋 通宏（民進）	橋本 聖子（自民）	紙 智子（共産）
理事	竹谷 とし子（公明）	松川 るい（自民）	儀間 光男（維新）
	石田 昌宏（自民）	山本 一太（自民）	糸数 慶子（沖縄）
	今井 絵理子（自民）	徳永 エリ（民進）	

（28. 9. 26 現在）

（１）審議概観

第192回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

12月7日、沖縄及び北方問題に関しての諸施策について、鶴保内閣府特命担当大臣及び岸田外務大臣から発言があった。

12月12日、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査を行い、経済等日露間の交流拡大の意義、沖縄振興の意

義、機動隊員による「土人」発言に対する鶴保内閣府特命担当大臣の認識、基地問題と沖縄振興予算との関連性、北部訓練場返還跡地の支障除去、普天間飛行場の移設経費、北方領土交渉における政府の取組方針、北方領土隣接地域の振興、代替漁法等ロシアによるさけ・ます流し網漁禁止への対応策、在沖米軍のオスプレイによる物資つり下げ訓練などについて質疑を行った。

（２）委員会経過

○平成28年9月26日（月）（第1回）

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成28年12月7日（水）（第2回）

○沖縄及び北方問題に関しての諸施策に関する件について鶴保内閣府特命担当大臣及び岸田外務大臣から発言があった。

○平成28年12月12日（月）（第3回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○経済等日露間の交流拡大の意義に関する件、沖縄振興の意義に関する件、機動隊員による「土人」発言に対する鶴保内閣府特命担当大臣の認識に関する件、基地問題と沖縄振興予算との関連性に関する鶴保内閣府特命担当大臣の認識に関する件、北部訓練場返還跡地の

支障除去に関する件、普天間飛行場の移設経費に関する件、北方領土交渉における政府の取組方針に関する件、北方領土隣接地域の振興に関する件、代替漁法等ロシアによるさけ・ます流し網漁禁止への対応策に関する件、在沖米軍のオスプレイによる物資つり下げ訓練に関する件等について岸田外務大臣、鶴保内閣府特命担当大臣、若宮防衛副大臣、宮澤防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

猪口邦子君（自民）、石橋通宏君（民進）、藤田幸久君（民進）、竹谷とし子君（公明）、紙智子君（共産）、儀間光男君（維新）、糸

数慶子君（沖縄）

○平成28年12月14日（水）（第4回）

- 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。